

トスシール用プライマー

トスシール用プライマーは、トスシールと各種被着体との接着性、耐久性を向上させる下地処理剤です。

トスシールを使用の際には、プライマーを必ずご使用ください。

プライマーの種類

製品名		トスプライム C	トスプライム D	トスプライム E	トスプライムニューF	YP9341
項目						
外観		淡黄色透明	淡黄色透明	淡黄色透明	無色透明	無色透明
密度 g/cm ³ (23℃)		0.99	0.86	0.87	0.89	0.89
乾燥時間 min(23℃)		60	30	30	30	30
使用対象	シーリング材	トスシール 381、83、361、64、380、 803、811、817	トスシール 371、73、380、803、 381、83、811、817	トスシール 371、73、380、803 381、83、811、817	トスシール 361、64	トスシール 371、73、381、83、 811、817
	対象被着体	モルタル、石材	ガラス・陶器、 金属	塗料、塗装金属、 プラスチック、ゴム	電着塗装、アルミ、 ガラス、フッ素塗装	塗料、塗装金属、 プラスチック、ゴム
成分		シリコン変性 ウレタン系	シラン系	シラン系	シラン系	シリコン変性 アクリル系
溶剤		酢酸ブチル	アセトン、IPA、 トルエン	アセトン、IPA、 トルエン	トルエン	酢酸ブチル
荷姿	容量 ml	300	300	300	300	500
	容器	缶	缶	缶	缶	ガラスビン
標準施工面積 m ² /l (g/m ²)		2~5 (200~500)	15~25 (45~60)	15~25 (45~60)	15~25 (45~60)	15~25 (45~60)
ホルムアルデヒド 放散量区分		JSIA-007009 F☆☆☆☆	JSIA-007010 F☆☆☆☆	JSIA-007011 F☆☆☆☆	JSIA-007012 F☆☆☆☆	-

以下、トスプライム C ----- C
トスプライム D ----- D
トスプライム E ----- E
トスプライムニューF ----- newF
YP9341 ----- 9341

と記載します。

プライマーの被着体別選択表

被着体		トスシール 361	トスシール 64	トスシール381、 83、84、 811、817 371、73	トスシール 380、803
モルタル石材	モルタル*1	C	(C)	C	C/D
	ALC	C	(C)	C	C/D
	大理石*2	C		C	C
	みかげ石	C	(C)	C/D	C/D
	スレート板	C	(C)	C/D	C/D
ガラス陶器	ガラス	newF	newF	D	D
	熱線反射ガラス	newF	newF	D	D
	高性能熱線反射ガラス	newF	newF	D	D
	タイル	newF	newF	D	D
金属	アルミニウム	newF	newF	D	D
	2次電解着色アルミニウム*3	newF	newF	D	D
	ブリキ	newF	newF	D	D
	トタン	newF	newF	D	D
	軟鋼	newF	newF	D	D
	ステンレス SUS 304	newF	newF	(D)	(D)
塗料塗装・金属	焼付アクリル系 (デュラクロン)	newF	newF	9341/E	D
	常乾アクリルウレタン (アクレタン)	newF	newF	E	D
	常乾ウレタン系 (Vトップ)	newF	newF	E	D
	焼付ウレタン系 (Vクロマ)	newF	newF	E	D
	エポキシ系	newF	newF	E	D
	フッ素塗料 (デュフロ)	newF	newF	E	D
	フッ素塗料 (ニューガード)	newF	newF	E	D
	塩ビ鋼板	newF	newF	E	D
アクリル電着塗装	newF	newF	(無処理)	無処理	
プラスチック	FRP	(newF)	(newF)	E	D
	硬質塩ビ樹脂	newF	newF	9341/E	D
	ポリカーボネート*4	—	—	—	無処理
	アクリル樹脂*4 *5	newF・D	(D)	(9341/E)	無処理
	エポキシ樹脂	newF	newF	9341/E	D
	メラミン樹脂	newF	newF	9341/E	D
	フェノール樹脂	newF	newF	9341/E	D
	ナイロン	newF	newF	9341/E	D
ABS樹脂	newF	newF	9341/E	D	
シーリング材	ポリスulfait	newF		(D)	D
	トスシール 361	無処理	無処理	無処理	無処理
	トスシール 371	無処理	無処理	無処理	無処理
	トスシール 381	無処理	無処理	無処理	無処理

ゴ ム	CR	(newF)	(newF)	(newF)	(E)
	SBR	(newF)	(newF)	(newF)	(E)
	NBR	(newF)	(newF)	(newF)	(E)
	EPR	(newF)	(newF)	(newF)	(E)
木材		(C)	(C)	(C)	(D)

注) *1:モルタルのはく離剤の種類により接着性が異なることがあり、確認試験が必要です。

*2:大理石には、プライマー無処理では使用しないでください。染み出し汚染が発生することがあります。なお、プライマーとしてはトスプライム C の使用を推奨します。

*3:封孔処理などにより接着性が異なることが予想されますので、必ず確認試験を行ってください。

*4:下地の清掃には、ノルマルヘキサンを使用してください。

*5:事前にソルベントクラックの有無確認および接着性確認試験が必要です。

- 1) /で示したものは、共に効果がありますが一般には左側の製品を推奨します。
- 2) ・で示したものは、どちらもほぼ同等の接着効果を示します。
- 3) ()内は、接着性能が不十分ですが現時点で最良のものです。
- 4) 空白は未試験です。
- 5) —は推奨できない組み合わせです。
- 6) モルタル・石材には、トスシール 371、73 は使用しないでください。

なお、異種被着体の組み合わせで共通のプライマーがない場合(上表で)、必ずプライマーを塗り分けてください。

プライマーの選択には、十分な注意を払ってください。安全を期するために、そのつど接着性の確認試験を行ってください。

上記以外の被着体については、弊社にお問い合わせください。

プライマーの乾燥時間

温度 °C	プライマー	乾燥時間 min				
		C	D	E	newF	9341
0~10		80	50	50	60	50
10~20		70	40	40	40	40
20~30		60	30	30	30	30
30 以上		30	10	10	20	10

使用上の注意

- 引火性があるため、火気のないところで取扱ってください。
- 製品は有機溶剤を含んでおり、労働安全衛生法有機溶剤中毒予防規則57 条による拘束を受け
るものがありますので、ラベル表示事項の注意に従ってご使用ください。
- 有機溶剤を含んでいますので、消防法の危険物に該当するものは、その旨ラベル表示がしてあります。ラベル表示に従い、正しい保管および使用を心がけてください。
- 溶剤を含む製品ですので目に入れたり、皮膚に長時間付着したままにしたりしないようご注意ください。
- 取扱時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 換気のよい所で使用してください。

保 管

- 未開封のまま、直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 有効期間は、未開封でトスプライムC、トスプライムD、トスプライムE、トスプライムニュー
ー
Fは製造後9ヵ月、YP9341は製造後6ヵ月です。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

消防法危険物

トスプライムC	: 第4類第2石油類
トスプライムD	: 第4類第1石油類
トスプライムE	: 第4類第1石油類
トスプライムニューF	: 第4類第1石油類
YP9341	: 第4類第1石油類

荷姿・梱包

トスプライムC	: 300ml 缶 × 20個 / 1ケース
トスプライムD	: 300ml 缶 × 20個 / 1ケース
トスプライムE	: 300ml 缶 × 20個 / 1ケース
トスプライムニューF	: 300ml 缶 × 20個 / 1ケース
YP9341	: 500ml ガラスビン × 10個 / 1ケース

発行：1985年6月/改訂⑩2023年2月

-
- ・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験・確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
 - ・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
 - ・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
 - ・安全性に関する詳細な情報につきましては、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 - ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
 - ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。
-



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<https://www.momentive.com/ja-jp>

営業推進室
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店

TEL.03-5544-3111
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-6252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750